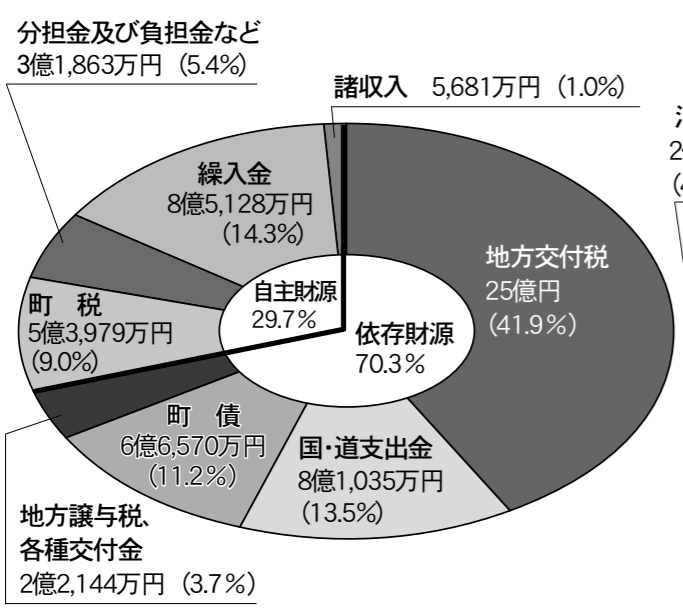




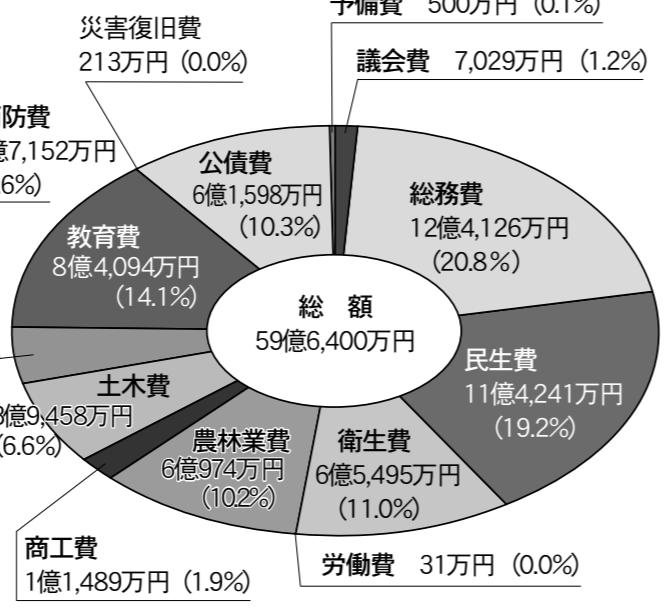
令和3年度の町の予算が、町議会の審議を経て決定しました。予算の総額は84億1,500万円で、前年度比27・9%の減となりました。また、行政サービスを中心とする一般会計は、59億6,400万円で前年度比34・9%の減です。今月の特集では、町の予算内容についてお知らせします。

一般会計予算額の科目別内訳

【グラフ1】歳入



【グラフ2】歳出



【表2】町民1人当たり予算額 (一般会計分) 1,336,022円

議会費	総務費	民生費	衛生費	労働費	農林業費	商工費
15,746円	278,060円	255,916円	146,718円	70円	136,591円	25,737円
土木費	消防費	教育費	災害復旧費	公債費	予備費	
88,392円	60,824円	188,383円	477円	137,988円	1,120円	

次に、右上のグラフ2は歳出を科目ごとに表しています。総務費では、旧庁舎等解体工事を含め、前年度比54・2%減の12億4,126万円を計上しました。

歳出 総務費は54・2%の減額

これに国・道支出金、地方譲与税などを加えたものが依存財源といわれるもので、歳入全体の70・3%を占めています。一方、自主財源のうち町税は、町民税の個人所得割、法人税割の減等を見込み、前年度比2・1%減の5億3,979万円を計上。歳入金金は一般財源の不足を補うため8億5,128万円を計上しました。

歳入 歳入の7割を占める依存財源

一般会計予算額を科目別に見たのが上の円グラフで、歳入は左上のグラフ1です。国から交付される地方交付税が25億円(前年度比2・0%減)で、歳入の41・9%を占めています。町債は、役場庁舎等建設事業、一般廃棄物最終処分場整備事業、消防庁舎建設事業等の減により、前年度比81・2%減の6億6,570万円を計上しました。

【表1】令和3年度会計別予算額の内訳

会計名	予算額	前年度比
一般会計	59億6,400万円	34.9%減
特別会計		
国民健康保険事業特別会計	7億2,850万円	2.7%減
後期高齢者医療事業特別会計	9,720万円	0.1%増
介護保険事業特別会計	6億3,730万円	1.3%増
下水道事業特別会計	6億5,100万円	22.8%増
簡易水道事業特別会計	3億3,700万円	34.1%減
合計	84億1,500万円	27.9%減

町民の生活全般にわたる施策を行うために経理するのが「一般会計」です。住民生活に密着する医療、福祉施策の充実と小学校の長寿命化改修工事など、緊急性と住民要望の高い事業を選択して予算編成を行い、その結果、本年度の一般会計予算の総額は、表1のとおり前年度比34・9%減の59億6,400万円となりました。

一般会計 前年度比で34・9%の減

特別会計の増減の主な要因につきましては、国民健康保険事業特別会計は保険給付費等の減、介護保険事業特別会計は総務費、保険給付費等の増によるものです。下水道事業特別会計は管渠等施設整備事業の増に伴う特環下水道費等の増、簡易水道事業特別会計は上里地区導水管更新完成による工事費等の減によるものです。

特別会計 特別会計予算は前年規模を下回る

また、歳出の10・3%を占める公債費は、事業を実施するときに借りたお金の償還金です。

農林業費では、国営農地再編整備事業推進事業や産地生産基盤パワーアップ事業等の農業費、国有林整備事業等の林業費に6億9,740万円(前年度比3・2%減)を計上。教育費では、小学校施設整備事業等により、前年度比35・9%増の8億4,094万円を計上しました。

民生費では、障害者総合支援事業経費等の社会福祉費、子ども・子育て支援事業等の児童福祉費に11億4,241万円(前年度比7・1%増)を計上。衛生費では、地域医療維持助成事業、一般廃棄物最終処分場管理経費等、前年度比59・2%減の6億5,495万円を計上しました。

町民 町民一人当たり予算 1,336,022円

上の表2は、今年度の一般会計の予算額を町民一人当たりで割り返した金額です。町民4,464人(令和3年2月末現在の一人当たりの金額は、1,336,022円)となり、それぞれの科目に振り分けられた予算は、まちづくりや皆さんの暮らしに役立てられます。